

グループホーム暖らん 令和3年度第6回 運営推進会議 報告

開催日時：令和4年29日（火曜）15時30分～16時

ZOOMによるオンライン会議

参加者：出雲市高齢者福祉課、出雲市高齢者あんしん支援センター、地区代表者、星隆会理事長、暖らん管理者

1. 利用状況

(ア)現ご利用者 9名

① 年齢別

	男	女
80歳代	0	4
90歳代	1	4

② 要介護度別

	男	女
要介護1	0	1
要介護2	1	3
要介護3	0	3
要介護4	0	1

2. 1月中頃以降3月中旬までのご様子

「暖らん便り」no.16 をご覧ください

3. 食費の改定について

・現在食事は主に調理を担当する職員を中心に調理して、これにふたつの店から惣菜を購入してそれは主に朝食に加えて、全体としてできるだけ作りたての暖かい食事を提供している。

・ご利用者に女性が多いことや職員の工夫もあり、レクリエーションとして食事やおやつを作る活動も多い。それにかかる経費や、季節の行事、誕生日などの特別食、お弁当なども通常の食費の中から食材を購入している。

・現在の食費は3年前の開設時からのもので、当時開設後3年を経過していた「小規模多機能ホームきいちご倶楽部」の食費と同じ金額であった。その後の食材を中心とする物価の高騰のため、この度食費を次のように改定したい。きいちご倶楽部では、今年2月に6年ぶりの料金の改定を行っており、暖らんの今回の改定幅もそれと同じである。 (左が現在の価格、矢印の右が改定金額)

	朝食	昼食	夕食	おやつ
金額(円)	300 → 350	550 → 600	500 → 550	100 → 130

・4月はじめのお手紙でお知らせをして、6月から改定を実施したいと考えている。

4. 新型コロナウイルス感染予防について

(ア) 現在までのところでご利用者、職員、職員の家族の中に、感染者は認められていない。

(イ) ワクチン3回目接種

2月5日に入居者9人が接種を受けた。職員は3月までに済ませた。

5. 事業所評価

外部評価の担当者と対面しての評価を3月下旬に予定していたが延期し、4月初旬に受ける予定である。

5. 2～3月の研修

・ 所内研修で AED を用いた心肺蘇生法の訓練を行った。

・ 外部研修 ユマニチュード基礎研修 2名 (ZOOM)

ユマニチュードは、認知症などを持つ患者、サービス利用者とのコミュニケーションの質を向上させるメソッド。フランスで考案され日本でも病院や施設、地域医療、医学教育に取り入れられている。

来年度も継続して職員が順次受けてゆき、認知症ケアの向上を図りたい。

・ 高齢者権利擁護・虐待防止（島根県社会福祉士会） 1名 (ZOOM)

6. その他

・ 2月に島根県 ICT（オンライン面会）推進補助金でタブレットの設置、ネットワーク環境整備を行った。

・ 2月に AED（自動除細動器）を設置した。

以 上

質問・ご意見

<暖らん> 食費の改定についてはご意見いかがでしょうか？

<委員 1> 物価の状況や他の事業所の設定などを参考に実施されたらどうでしょうか。

<委員 2> 物価の値上がりはしょうがない面もある。食事はご利用者の楽しみの一つでもある。また暖らんなは食事レクなど食事に関わる活動や内容がひとつの強みでもあると思うので、今後、更に食事面の充実を計りながら、実施されるといいと思う。

<委員 3> ご家族などに説明をしながら、実施されるといいと思う。

<暖らん> ご説明をしながら、4月の文書でお知らせをしてゆきたい。同意書もいただくようにする。

<委員 3> ZOOMでの研修を実施しておられるが、集合しての研修は難しいが、今後もZOOMの研修に参加していつてもらいたい。

<理事長> コロナのために保育園の子供達との交流は難しい状況ではあるが、それでも感染に十分気をつけながら、2月には節分に子供たちが鬼になって窓越しに交流をして、ご利用者の皆様に喜んでいただいた。また卒園式には、お祝いの手作りのプレゼントを子供にいただいたり、壁飾りを飾らせていただい

令和4年1月29日（火曜）15時～ オンライン会議

た。早くコロナが終息して、以前のような交流ができるといいと思います。